事業番号	11 08 17	事業改善シート(27年度実施事業分)	口当初要	東求	口当初予算簿	尽 □補正予算案 ■点検		
事 業 名	災害復興住宅建設等補助事業				部局	建設部		
尹 未 石					課·室	建築住宅課		
40 A = 1. F	プロジェクト		当課	E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年 計画	施策の総合的展開	第の総合的展開 4-1 地域防災力の向上						
ш	旭水少松百时展用	5 災害に強い建物・道路等の整備			実施期間	S56 ~		

## 1 事業の概要

	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	770	х						
	目指す姿	金融機関から災害復興住宅資金の貸付を受けたものが行う災害復興住宅の建設等に要する経費に対し、利子相当額の一部を補助金として交付することで、災害復興住宅の建設を容易にする。							
	現状 (予算編成 時)	長野県神城断層地震の被災者(全壊44棟、半壊31棟)のうち約半数程度の住宅復興が見込まれる。 貸付利率が高くなった場合の被災者負担の軽減を図り、災害復興住宅の建設を促進する必要がある。							
	県が関与 する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施は困難							
		① 成果目標(H27) 補助金の交付対象となる被災者を適切に把握し、災害復興住宅の建設を促進する。 ② 事業内容 (単位:千円)							
			項目	実施方法	H27事業実績		H2 (当初)	27 (決算)	H28 (当初)
	成果目標· 事業内容		災害復興住宅建設等補助事業	補助 金·交 付金			4,867	4,810	4,818
						Λ ÷1	4.007	4.010	4.010
1						合計	4,867	4,810	4,818

	区		分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	_		前年度繰越			0	
	予質		当初予算	108	0	4,867	4,818
事	算層額		補正予算		4,867	0	
業			合計(A)	108	4,867	4,867	4,818
~	I Aの 財源		一般財源	108	4,867	4,867	4,818
$\Box$			県 債				
7			国庫支出金		0		
ス			その他	0	0	0	0
۲	決		章 額(B)	23	0	4,810	
	概 算人件費		職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
			概算人件費 (C)	826	826	828	828
	概算事業費(B(A)+C)		849	826	5,638	5,646	

成果目標の達成状況						
項目	H26末		H28			
(切り)	(実績)	目標	成果	達成状況	目標	
補助対象者	100%	100%	100%	達成	100%	

目標に対 する成果 の状況

建設・購入に対し8件、補修に対し2件の希望があり、全件に対し利子相当額の一部を補助することにより、災害復興住宅の建設促進に寄与することができた。

## 2 今後の事業の方向性

<b>人</b> 纵 亩	╨	□ 事業を実施し	ない □ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
今後、事をどのよ				
にしてい	き	28年度においても、	、申請に応じて再建支援がおこなえる	5よう、引き続き制度の周知を行い、災害復興住宅の建設促進を図っていく。
たいか				